学校番号	107

令和８年度　国語科

教科	国語	科目	古典読解Ⅲ	単位数	３単位	年次	３年次
使用教科書	「高等学校　古典探究」（数研出版）						
副教材等	最新国語便覧　デジタル版付き（浜島書店） 重要古文単語３１５四訂版（桐原書店） 体系古典文法　九訂版（数研出版） 体系古典文法準拠ノート　四訂版（数研出版） 体系古典文法学習ノート　三訂版（数研出版） 新訂増補　基本セミナー漢文入門（浜島書店） 「ニューフェイズ　古文３」（第一学習社） 「徹底演習　新しい共通テスト国語対策問題集［現代文＋古典］35」（桐原書店）						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

国語科では、「自ら考える力」の育成を目指しています。古典を学ぶことは、蓄積された先人たちの経験や知識を理解し、さらに新たな創造や工夫を加えて、人生をより豊かに送ることにつながります。実り多い学習となるよう、「授業」を大切にし、「予習」・「復習」はバランス良く主体的に取り組みましょう。「予習」では、単語帳や文法書等を活用して新出語句の意味調べや本文の音読、「復習」では学んだことを整理し、重要事項についてさらに調べて、どんどんノートに付け加えましょう。そのために、ノートはできるだけ行間にゆとりを持ち、授業中は級友の意見や授業者の口頭による説明も必要に応じてメモをとり、積極的に参加してください。また、定期考査は計画を立てて臨み、提出物の期限は厳守しましょう。

2　学習の到達目標

言葉による見方・考え方を働かせ、言語活動を通して、国語で的確に理解し効果的に表現する資質・能力を次のとおり育成することを目指す。
(1)　生涯にわたる社会生活に必要な国語の知識や技能を身に付けるとともに、我が国の伝統文化に対する理解を深めることができるようにする。
(2)　論理的に考える力や深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばし、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができるようにする。
(3)　言葉がもつ価値への認識を深めるとともに、生涯にわたって読書に親しみ自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚をもち、言葉を通して他者や社会に関わろうとする態度を養う

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a　知識・技能	b　思考・判断・表現	c　主体的に学習に取り組む態度

観点の趣旨	生涯にわたる社会生活に必要な国語の知識や技能を身に付けているとともに、我が国の言語文化に対する理解を深めている。	「書くこと」、「読むこと」の各領域において、論理的に考える力や深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばし、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりしている	言葉を通して積極的に他者や社会に関わったり、ものの見方、感じ方、考え方を深めたりしながら、言葉がもつ価値への認識を深めようとしているとともに、読書に親しむことで自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚をもとうとしている。
上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。 学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。			

学期	単元の学習内容	単元の評価規準	評価方法		
			知(a)	思(b)	主(c)
前期	随筆 ［教材］ 枕草子 「宮に初めて参りたるころ」	a:古典を読むために必要な文語のきまりや訓読のきまりについて理解を深めている。 b:文章の種類を踏まえて、古典特有の表現に注意して内容を的確に捉えている。 c:周囲の女房たちの心情について粘り強く考察し、学習課題に沿って話し合いに参加しようとしている。	小テスト 第一中間考査	ワークシート 第一中間考査	振り返りシート
	日記文学 ［教材］ 蜻蛉日記 「うつろひたる菊」 紫式部日記 「水鳥の足」	a:古典を読むために必要な文語のきまりや訓読のきまりについて理解を深めている。 b:文章の種類を踏まえて、古典特有の表現に注意して内容を的確に捉えている。 c:積極的に作者の心情をとらえ、学習課題に沿って自分の考えを説明しようとしている。	小テスト 第一中間考査	ワークシート ノート 第一中間考査	振り返りシート ノート
	物語 源氏物語 紫の上の苦悩 紫の上の死	a:古典を読むために必要な文語のきまりや訓読のきまりについて理解を深めている。 b:文章の種類を踏まえて、古典特有の表現に注意して内容を的確に捉えている。 c:積極的に登場人物の行動や心情をとらえ、学習課題に沿って自分の考えを説明しようとしている。	小テスト 第二中間考査	ワークシート ノート 第二中間考査	振り返りシート ノート
	説話 古今著聞集「菅原道真」	a:古典の作品や文章に表れている、言葉の響きやリズム、修辞などの表現の特色について理解を深めている。 b:文章の種類を踏まえて、古典特有の表現に注意して内容を的確に捉えている。 c:登場人物の行動とそこから浮かび上がる人物像について粘り強く考察し、学習課題に沿ってまとめようとしている。	小テスト 前期末考査	ワークシート ノート 前期末考査	グループ発表 振り返りシート
	評論文	a:古典を読むために必要な文語のきまりや訓読のきまりについて理解を深めている。	前期末考査	ワークシート ノート	振り返りシート

	［教材］ 無名抄 「俊成自讃歌のこと」	b:文章の種類を踏まえて、古典特有の表現に注意して内容を的確に捉えている。 c:粘り強く本文の内容を読み解き、学習課題に沿って俊恵の主張を説明しようとしている。		前期末考査	
後期	近世随筆 ［教材］ 玉勝間 「師の説になづまざること」 花月草紙 「花」	a:古典を読むために必要な文語のきまりや訓読のきまりについて理解を深めている。 b:文章の種類を踏まえて、古典特有の表現に注意して内容を的確に捉えている。 c:粘り強く本文の内容を読み解き、学習課題に沿って筆者の主張を説明しようとしている。	小テスト 後期中間考査	ワークシート ノート 後期中間考査	振り返りシート ノート
	近世小説 ［教材］ 雨月物語 「浅茅が宿」	a:古典を読むために必要な文語のきまりや訓読のきまりについて理解を深めている。 b:文章の種類を踏まえて、古典特有の表現に注意して内容を的確に捉えている。 c:積極的に登場人物の行動や心情をとらえて内容を整理し、学習課題に沿って自分の考えを説明しようとしている。	小テスト 後期中間考査	ワークシート ノート 後期中間考査	振り返りシート ノート

４　学習の活動

※表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度

※単元の評価規準ｂ[　]について…括弧内には[　話／聞、書、読　]のどれか一つを記入して下さい。

※年間の各領域時間数

・読むこと　　…　（　１０５　）時間